

市民参画センターからのお知らせ

「次期弘前市男女共同参画プラン」 の策定について答申しました

弘前市男女共同参画プラン懇話会（鳥飼宏之 会長）へ市長より諮問のありました「次期弘前市男女共同参画プラン」の策定について、慎重に審議を重ね及びパブリックコメントを経て平成30年10月16日に市長に対し答申が行われました。今後、市において年度内に策定される予定です。



弘前市男女共同参画プラン懇話会委員と櫻田市長

第8回市民ボランティア交流まつり

2019年2月10日（日）ヒロロで開催！

市民グループによる展示や発表会。バルーンアートの実演やスタンプラリー、パンやお菓子の販売もします。是非ご来場下さい！

◎休館日のお知らせ◎

弘前市民参画センターは
12月28日（金）～1月3日（木）まで
休館します。

編集後記

庭の木々が日に日に赤くなって“さあこれからは白の世界がやってくるぞ”と告げているようです。時の移ろいは早く、若いときはローカル線、今は新幹線にでも乗っているようである。でもある意味、逆算できる人生も充実感…と考えるのは私だけかな？ 梅

本の紹介

タイトル

「きょうだいさんのための本」

編集 しぶたね



～たいせつなあなたへ～

病気をもつ子どもの「きょうだい」たちは、子どものうちから、不安や寂しさ、罪悪感、プレッシャー、悲しみ、怒りなどの気持ちを抱えながら大きくなっていくという。子ども時代に抱えた経験、複雑な気持ちは、たとえ兄弟姉妹の病気が治っても、自身がおとなになっても、帳消しになるわけではなく、しんどい気持ちを抱え続ける。

保護者の方々もきょうだいのことを心配しながら、治療や病気のケアに追われて思うようにきょうだいと過ごせず、悩んでご自身を責めてしまうということが起こっている。きょうだいたちのしんどさをきょうだいや家族だけで抱えるのではなく、もっと社会のたくさんの人で関わっていきることがあるのではと感じ活動をひろげてきたのが「NPO法人しぶたね」である。

この本はしんどい思いをしている「きょうだいさんのための本」である。優しいイラストが両手をひろげてきょうだいさんたちを受け入れ、勇気づけてくれるような感じである。「NPO法人しぶたね」のホームページでダウンロードできる。ここでは「きょうだいさんのための本②」～おにいちゃん、おねえちゃん、おとうと、いもうとを亡くしたあなたへ～も編集している。2冊ともぜひ読んで欲しい。

きょうだいさんを支えるのは両親、おじいちゃん、おばあちゃん、おじさん、おばさんだけだろうか？

お隣やご近所のおじさん、おばさんでもいい。同じ思いを感じて生きてきたお兄さん、お姉さんでもいい。「私にもできることがあるかもしれない」と思わせてくれるそんな本である。

by komori

【参画だよりに関するご意見、ご感想をお寄せください】

弘前市民参画センター

〒036-8355 弘前市大字元寺町1番地13

TEL 0172-31-2500

FAX 0172-36-1822

開館時間 9:00～22:00

休館日 12月28日～1月3日

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/sankaku/>

(市民文化スポーツ部 市民協働政策課 市民参画センター発行)

